

「極上マッサージで健康促進」

熟練の技をもつマッサージ師たちが集まるといって全身の疲れを癒そう！
有数の店で、リラクゼーションしながら全身の疲れを癒そう！



編集部が行ってきました。
(不定期掲載)



ゴットハンドの持ち主マイケルさん

握るものなので、長年の経験がモノを言うのだ。
全身ひどい凝りのカメツ子に、思わずマイケルさんも参戦(笑)肩甲骨のストレッチには、腕を後ろに回してやさしく腕を伸ばしていく。さらに、腰痛を和らげるために「シヤチホコ」ポーズに
体の仕組みとツボの関係を熟知している彼らならではの、スペシヤルなマッサージを受けられたカメツ子でした。



シヤチホコになるカメツ子

こんにちは、お久しぶりのD子です。本コーナー、約4カ月ぶりです。前回以降決してサボっていたわけではございません。ただただ、忙しかったのです。毎日四苦八苦しながらも充実した日々を過ごしているつもりが…気付けば肩凝り、腰痛、疲れ目、そして慢性的な疲労感たちと毎日仲良く、いや、それらを抱えたまま毎日オシゴトしてるのです。こりやいかん、体を労ってスッキリしたい〜！と後輩のカメツ子を連れてやって来たのは、多くのマッサージ店がひしめくチャイナタウン。涌泉道養生堂は、本場中国とここ米国で長年の経験をもつマッサージ師たちが集まる、知る人ぞ知る人気店。マッサージ通のお客さんや業界の人たちの中でも、ズゴ技たちが集まる目撃者として一目置かれてる存在で、足裏60分25ドルからとその安さも魅力の一つ。

お題①…足裏から不調を見極めよ

担当してくれたのは、その道20年以上というオーナーのマイケルさん。まずは漢方薬の入った足湯に5〜10分ほど浸かり、血液の循環を促す。漢方のおかげでただのお湯よりも体が温まり、ほんの3分足らずで冷え性のD



指の先、腹、関節を見事に駆使し、確実にツボをキャッチ！

子もうつすらと全身に汗をかいてきた。足湯から上がり、いよいよマッサージ開始。指の腹を使い、足裏の中心部から足指の方向に丁寧に動かしていく。足裏には「反射区」という、体のあらゆる部分とつながっているツボが

あり、中心部は主に内臓器官の反射区があるという。「ここが心臓、ここが腎臓、胃、肝臓…」とかなり細かく説明してくれるマイケルさん。マッサージは痛すぎるのも、全く痛くないのもダメで、「痛み持ちにくいくらいが効いている証拠だ」という。ここでD子が気づいたのが、とにかく細かく、そしてゆつくりとマッサージしていくこと。不思議なことに、決して力を入れていくわけではないのに、場所によって痛みを感じる部分があるのだ。「昨日お酒をたくさん飲んだでしょう」「辛いものを食べすぎだね」と、ツボの凝り具合でD子の不調のある部分と生活まで分かっってしまう、恐るべしズゴ技マッサージ師。

お題②…全身をほぐして癒されよ

お次はカメツ子が全身マッサージを体験。マイケルさんも「彼の技術は格別」と太鼓判を押す。ピーターさんが担当してくれた手のひらや指、肘を使い分け、微妙に位置をずらしながら「揉む」と「押す」で背中全体にやさしく圧をかけられると、開始から間もなく、早くもカメツ子が「ううう〜」と歓喜のうめき声を上げるではないか！ 具体的にどんな感じかをたずねると、「強さがちょうど良くて、そこだ！」というジャストなポイントに圧が加わる「そう、ツボは目で見るものではなく、触った感触でその位置を把握する」。



ピーターさん

まとめ

マッサージ店といっても、数がたくさんあるので一体どの店が良いのか分からないもの。マイケルさん曰く、上手いマッサージ師を見つけたら店の看板や内装では判断できないが、何件か試して、その中で自分に合った店を探さべし！ 実際に、①痛み持ちにくいツボを捉えてくれるか、②揉み返し(マッサージ後のだるさや痛み)がないか、③不調のある部分をきちんと説明してくれるか、が重要だという。同店なら、しっかりと経験を積んだマッサージ師の極上マッサージをリーズナブルに受けられるので、忙しいニューヨークカーのための癒しスポットとしてオススメ。



(左から)ピーターさん、マイケルさん、リサさん

涌泉道養生堂

212-796-7878
59 Mott St (bet Canal & Bayard St)
月〜日: 10:30am-9pm

料金

足裏(60分) 30ドル
全身(60分) 40ドル
足裏(30分)+全身(30分) 40ドル

月〜木はさらにお得!
足裏(60分) 25ドル
全身(60分) 30ドル

いまならこの記事を持参で
5ドルOFF!

※月〜木は対象外
※2016年2月29日まで有効